

## 知財分野の中国語読解ゼミ

～学習経験ゼロからでも、中国語クレームの読解基礎知識をマスター～

### 【概要】

漢字を読める日本人の特性を利用して、中国語の読解（リーディング）のみ（主に中国語特許クレーム）に絞り、技術系、理系の中国語文章の読解力を基本文法からスタートして実務レベル（ビジネスレベル）まで高めることを目的とし、講師と少人数の受講生の方々が face to face で向き合うゼミです。

### 【対象】

中国語の初中級者の方

中国語学習経験が少しある方、その経験がまったくない方を対象としております。

### 【会場】

銀龍専利東京事務所（Dragon IP 東京ブランチ） 会議室

住所：東京都港区虎ノ門 1-14-1 郵政福祉琴平ビル7F

地図：<http://www.dragonip.co.jp/sub01.html#dai2>（銀座線の虎ノ門駅から徒歩5分）

### 【定員】

10名（原則先着順、最低施行人数は4名、受講生が多い場合、2クラスに分けます）

### 【講師】

李平（Dragon IP 東京所属 専利代理人）

学歴：北京建築大学 工業及び民用建築 卒業

千葉大学大学院 環境デザイン科専攻 修了

職歴：北京、日本の建築事務所、日本都市文化研究所

2002年4月から Dragon IP 東京に所属



### 【教材】

- ① [中国語特許明細書を読む。書く。](#)（ILS 出版）（以下、「テキスト」といいます）
- ② 中国語公報のクレーム（演習用であり、日本語訳、ピンイン、文構造分析を含みます）
- ③ その他、必要に応じた補足資料

### 【日程】

5月29日（火）からの開始を予定しています。

開催日：毎週 火曜日（受講生が多い場合、木曜日のクラスを追加します）

開催時間：19:00～20:40（休憩時間：10分）

回数：全10回

### 【内容】

テキストの重点内容を解説し、第3回以降は、宿題（中国語公報のクレームの読解演習）の文法構成も解説する予定です。

テキストの目次は、次のとおりです。※が付された第5章～第7章は、必要に応じて適宜解説する予定です。

**[ テキストの目次 ]**

**第1章 中国特許 Claim の基本構成**

- Claim の基本構成
- 中国語を構成する符号
- 常用の日本語表現に対応する中国語表現

**第2章 文成分**

- 文成分のまとめ
- 定 語（連用修飾語）
- 状 語（連体修飾語）
- 補 語
- 主 語、述語、目的語

**第3章 品詞**

- 量詞、代用詞、方位詞
- 介 詞
- 副 詞
- 助動詞（能願動詞）

- 接 続 詞（関連詞）
- 動 詞
- 助 詞

**第4章 文法**

- 否定文、疑問形式、動量・時量
- 比 較
- “将”構文（“把”構文）
- “被”構文（受身文）
- 使 役
- 連 動 文

**第5章 中国語の読解ポイント※**

**第6章 日本語からの翻訳ポイント※**

**第7章 文の構造の分析に利用する知識※**

**第8章 文の構造の分析技法**

**【 費 用 】**

[テキストをお持ちの方] 20,000 円（消費税込み）

[テキストをお持ちでない方] 上記費用のほか、テキスト代として別途 3,000 円（消費税込み）

**【 ゼミを欠席される場合 】**

その回のゼミ音声 data、配布資料を翌々日までにお渡しする予定です。

**【 参加のお申し込み 】**

お申込みをご希望の方は、[liping@dragonip.com](mailto:liping@dragonip.com)（担当：Dragon IP 東京 李平）まで下記の内容をお知らせください。

- お名前：
- ご所属：
- TEL：
- E-mail：
- 中国語学習経験：
- 講師へのご質問など：

その他、ゼミなどについてご質問がありましたら、お気軽にご連絡ください。

所員一同、皆様のご参加をお待ちしております（企業様、事務所様へ出張しての中国語講座をご希望の方は、カリキュラムを個別にご用意できますので、別途ご連絡ください）。

以上